

平成27年度第2回定例会 補正予算（案）の概要

第2回定例会では、当初予算で計上を留保していた予算を計上し、実質的な年間予算とするものです。

【補正予算額】

〔先議分〕

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	1,290万円

【補正予算内容】

海水浴場開設経費

1,290万円（②大福帳）

市営でのドリームビーチ海水浴場の開設に伴う経費

〔通常分〕

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	5億2,097万1千円
住 宅 事 業 特 別 会 計	1,000万円
合 計	5億3,097万1千円

【補正予算内容】

若竹町95番地擁壁改修事業費

2,000万円（④大福帳1P）

沈下によりブロックに段差が生じている若竹町95番地（旧若竹小学校裏手）

擁壁の改修

朝里1丁目小規模治山事業費

1,500万円（④大福帳1P）

斜面から落石が発生し、表土崩壊が懸念される朝里1丁目（市道海岸線沿

い）荒廃地の復旧工事

移住促進プロモーション映像制作事業費

500万円（④大福帳1P）

本市に対する興味・関心を喚起し、移住を促進するためのプロモーション映像を制作し、「全国移住ナビ」などで情報発信

緊急放送難聴地域解消対策交付金 30万円 (④大福帳1P)
災害時に災害広報や緊急非常放送を行う地域FM放送局に対する難聴地域解消のためのインターネット配信に対する交付金

コミュニティ助成事業費補助金 250万円 (④大福帳2P)
交付先：長和町会 [間接補助：一般財団法人自治総合センター]
長和町会が行うコミュニティ活動促進のための備品整備事業（イベント用備品、AED設置ほか）に対する助成

町内会館等建設助成金 2,070万円 (④大福帳2P)
町内会館の建て替えや補修に係る費用の一部を助成
新築：東小樽会館 補修：共睦会館、長栄会館、稲穂一丁目会館
【助成率】新築 1/2 (限度額900万円)
補修 1/2 (限度額500万円)

個人番号カード交付事業費 5,037万2千円 (④大福帳2P)
個人番号カードの交付に伴う各種機器整備費及び個人番号通知に係る委託経費等

福祉除雪サービス事業費補助金 700万円 (④大福帳3P)
・社会福祉協議会が実施する屋根の雪下ろし助成に対する補助 400万円
・市道の除雪路線に面している高齢者世帯等に対する置き雪の処理 300万円

(新交付金) 保育環境改善事業費 980万円 (④大福帳3P)
幼稚園や保育園に対する絵本の購入費補助や絵本の読み聞かせや伝承あそびの巡回事業の実施など
※26年度補正予算計上事業の組み替え

障害児保育対策事業費補助金 677万4千円 (④大福帳4P)
(当初予算1,590万3千円→2,267万7千円)
民間保育所に障害児が入所あるいは障害が出現した場合の保育士の加配に対する補助（相愛保育所ほか4件）

体験交流研修費 30万円 (④大福帳4P)
地域子ども会活動の中心的な役割を担うシニアリーダーの交流研修経費

銭函市民センター施設関係経費（施設維持補修費） 120万円 (④大福帳5P)
銭函市民センターの給水設備改修

未来につなぐ森づくり推進事業費補助金	127万1千円 (④大福帳5P)
森林資源の循環利用を推進するため、計画的な伐採の促進と伐採後の植林に対する北海道と市町村の連携による支援	
・交付先：ようてい森林組合、倶知安林産協同組合	
水産振興活動費補助金	30万円 (④大福帳6P)
水産関係団体が実施する水産振興事業に対する支援	
【補助率】事業費の1/2(予算の範囲内)	
水産物ブランド化推進事業費	135万円 (④大福帳6P)
「小樽水産加工グランプリ」の受賞作品の販路拡大支援や新たな水産加工品の掘り起こしなどに対する支援	
【事業実施団体】小樽水産加工品ブランド推進委員会	
創業支援事業費	2,150万円 (④大福帳7P)
これから小樽で創業しようとする方に対する支援の実施	
・事務所等家賃補助(390万円) 5万円×6か月×13件	
・内外装工事費補助(1,600万円) 100万円×16件	
・利子補給(160万円) 10万円×16件	
空き家対策事業費	60万円 (④大福帳8P)
空き家に対する市民からの相談・苦情対応、現場確認等に必要な経費	
管理道路市道認定調査経費	290万円 (④大福帳8P)
市道認定に必要な測量調査費(7路線)	
ロードヒーティング更新事業費	830万円 (④大福帳8P)
老朽化したロードヒーティング設備の改修(市道住初線)	
除雪費	9,100万円 (④大福帳9P)
(当初予算6,510万円→1億5,610万円)	
第3回定例会までに支出負担行為が必要となる車両の点検や修繕、散布用の砂の購入などに係る経費	
街路樹剪定等事業費	370万円 (④大福帳9P)
街路樹による街並の良好な景観を維持するとともに、枯枝の落下事故や落葉による側溝等の詰まりを防止するため街路樹の剪定を実施	

消防通信体制充実強化事業費	32万1千円 (④大福帳 10P)
災害現場で使用する署活動用無線機の導入など	
・署活動無線機購入費(3千円)	
総額 1,171万4千円 【債務負担】28～31年度 1,171万1千円	
・陸上無線技士養成に係る事務経費(31万8千円)	
消防団員安全装備品等整備事業費	370万円 (④大福帳 10P)
消防団員の安全装備品を計画的に整備(27年度 救助用半長靴)	
いじめ防止対策推進経費	30万円 (④大福帳 10P)
「小樽市いじめ防止対策推進条例」の施行(平成27年4月1日)に伴ういじめ防止に向けた啓発活動の実施	
札幌交響楽団コンサート開催経費	235万8千円 (④大福帳 11P)
市内小中学生を対象にした質の高い演奏に接する機会の創出	
私学振興補助金	930万2千円 (④大福帳 11P)
私立高等学校又は幼稚園を設置している学校法人に対し、在籍する生徒数・園児数に応じた補助	
・交付先：高等学校3法人 幼稚園14法人	
・交付額：1人当たり 4,500円	
私立幼稚園障害児指導費補助金	72万円 (④大福帳 11P)
障害を有する幼児の幼稚園への受入れや障害児教育の充実のため、障害児を受け入れた幼稚園に対する受け入れ幼児数に応じた補助	
・交付額：1人当たり 24,000円	
自動火災受信機改修事業費(朝里小)	480万円 (④大福帳 12P)
自動火災受信機を更新	
(新交付金) ICT教育促進事業費	4,700万円 (④大福帳 12P)
小学生の基礎学力定着のために、デジタル機器とそれらを活用した教材を一体で整備するとともに教員に対する研修を実施	
※26年度補正予算計上事業の組み替え	
手宮洞窟保存館温湿度記録計更新経費	150万円 (④大福帳 12P)
国指定史跡である手宮洞窟遺跡を保存・保護するために必要な温湿度記録計を更新	

美術館 特別展開催経費 「北海道現代具象展」 会期 平成 27 年 10 月 17 日～11 月 22 日	38万9千円 (④大福帳 13P)
美術館 企画展等開催事業費 「水彩画家・白江正夫遺作展 さいはての風景へ」(仮称) 会期 平成 27 年 12 月～平成 28 年 1 月 「美術のなかの“生きものたち”」(仮称) 会期 平成 28 年 2 月～4 月	20万円 (④大福帳 13P)
総合体育館 施設整備事業費 バスケットボール競技規則変更に伴う電光掲示板等の更新	210万円 (④大福帳 13P)
桜ヶ丘球場整備事業費 天皇賜杯第 71 回全日本軟式野球大会全国大会開催(平成 28 年 9 月開催予定) に伴う球場の一部改修(内野クレイ舗装工、外野芝生舗装工など)	1億2,000万円 (④大福帳 13P)
潮見台シャンツェ整備事業費 ジャンプ少年団員やジャンプ大会参加者の安全対策等のための整備 (防護柵、アプローチ雪止め壁の設置)	3,800万円 (④大福帳 13P)
公営住宅建替事業費(若竹住宅 3 号棟) ※住宅事業特別会計 若竹住宅 3 号棟の建替え工事实施に伴う区分所有者及び使用者の移転に必要な損失補償費の調査委託経費	1,000万円 (④大福帳 15P)
(負担金補助及び交付金)	
・運営費補助等 たばこ販売協同組合補助金ほか 16 件	800万円
・イベント補助 雪あかりの路実行委員会補助金ほか 2 件	395万円
・負担金 日本海さけ・ます増殖事業協会負担金ほか 2 件	277万7千円

◇ そ の 他

〔歳 入〕 特別土地保有税

5,000万円 (④大福帳 14P)

〔積 立 金〕 小樽ファンが支えるふるさとまちづくり資金基金積立金

68万7千円 (④大福帳 1P)

上記のほか、

自動火災受信機改修事業費(銭函中)の財源振替(400万円:一般財源→市債)、
住宅事業特別会計への繰出金(500万円)が予算計上されています。



平成26年度一般会計 決算見込み

(平成27年5月15日現在)

(出納閉鎖前の集計であり実決算額は異なることがある。)

(単位:百万円)

区 分		予算現額 (5定後) ①	決算 見込額 ②	現額と の増減 ②-①
歳 入	1 市税	13,149	13,453	304
	2 譲与税・交付金	2,025	2,175	150
	3 地方交付税	16,676	16,754	78
	4 分担金及び負担金	393	381	▲ 12
	5 使用料及び手数料	960	937	▲ 23
	6 国庫支出金	12,240	11,201	▲ 1,039
	7 道支出金	3,194	3,046	▲ 148
	8 財産収入	172	180	8
	9 寄附金	40	40	0
	10 繰入金・繰越金	1,826	770	▲ 1,056
	11 諸収入	2,685	2,563	▲ 122
	12 市債	5,106	4,703	▲ 403
	計	58,466	56,203	▲ 2,263
歳 出	1 人件費	9,294	9,022	▲ 272
	2 扶助費	17,696	17,130	▲ 566
	3 公債費	6,174	6,100	▲ 74
	4 一般管理費	858	779	▲ 79
	5 施設関係経費	1,179	1,130	▲ 49
	6 行政経費	3,800	2,964	▲ 836
	7 負担金、補助及び交付金	4,787	4,698	▲ 89
	8 維持補修費	2,195	2,126	▲ 69
	9 建設事業費	3,191	2,867	▲ 324
	10 積立金	195	192	▲ 3
	11 貸付金	2,185	1,958	▲ 227
	12 繰出金	6,887	6,708	▲ 179
	13 予備費	25	0	▲ 25
	計	58,466	55,674	▲ 2,792
H26年度決算見込み(歳入-歳出) (A)		0	529	529
H26年度からH27年度への繰り越すべき財源 (B)		0	97	97
H26年度実質収支見込み (C)((A)-(B))		0	432	432
前年度(H25年度)実質収支 (D)		286		
H26年度単年度収支見込み (E)((C)-(D))		▲ 286	146	432
H26年度実質単年度収支 (E)+財調基金積立額-財調基金取崩額		H25年度 ▲ 444	▲ 1,185	290
H26年度末財政調整基金残高		H25年度末 1,764	862	1,908
			+144	
H26年度末他会計等借入金残高		H25年度末 4,637	▲ 411	4,226



平成26年度 一般・特別会計決算見込額調

(平成27年5月15日現在)

(出納閉鎖前の集計であり実決算額は異なることがある。)

(単位: 百万円)

会 計 別		予算現額	歳 入①	歳 出②	形式収支③ (①-②)	繰越財源④	実質収支 (③-④)	前年度 実質収支
一 般 会 計		58,466	56,203	55,674	529	97	432	286
特 別 会 計	港 湾 整 備	547	560	542	18	—	18	7
	青 果 物 市 場	40	39	39	—	—	—	—
	水 産 物 市 場	40	34	34	—	—	—	—
	国 民 保 険	17,450	17,214	17,107	107	—	107	476
	住 宅	864	818	805	13	13	—	—
	簡 易 水 道	218	189	189	—	—	—	—
	介 護 保 険	14,345	14,316	14,192	124	1	123	1
	産 業 廃 棄 物	147	141	141	—	—	—	—
	後 期 高 齢	2,211	2,043	2,009	34	—	34	34
	計	35,862	35,354	35,058	296	14	282	518
合 計		94,328	91,557	90,732	825	111	714	804

平成26年度 各企業会計決算見込額調

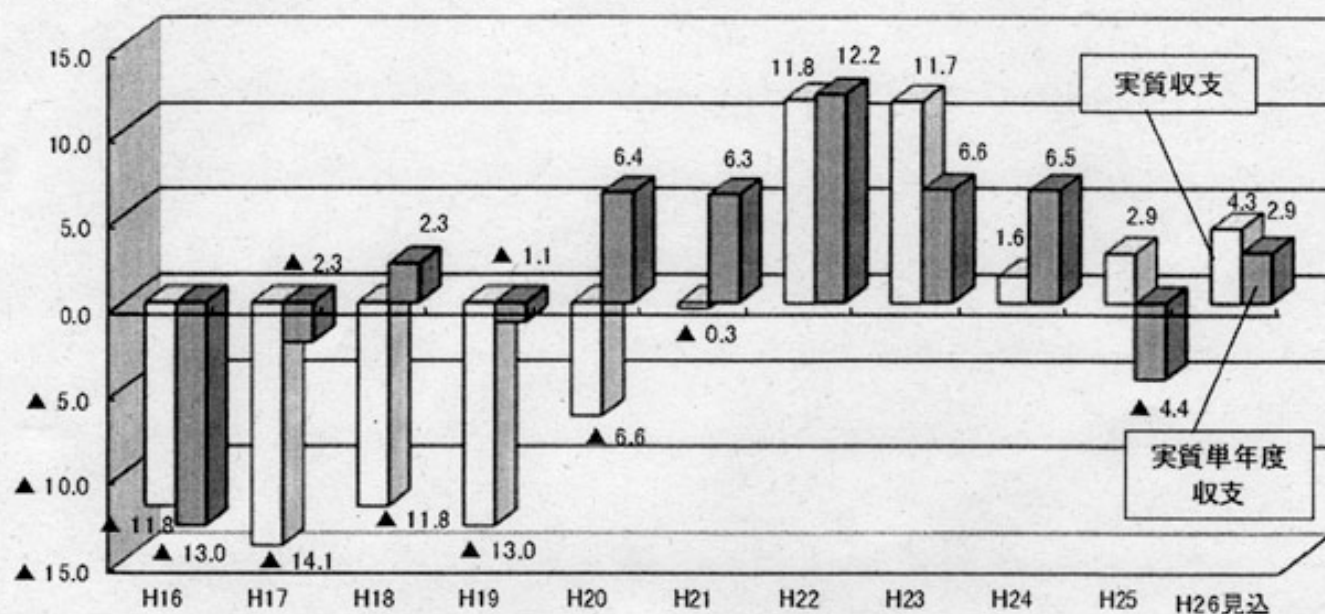
(平成27年5月15日現在)

(単位: 百万円)

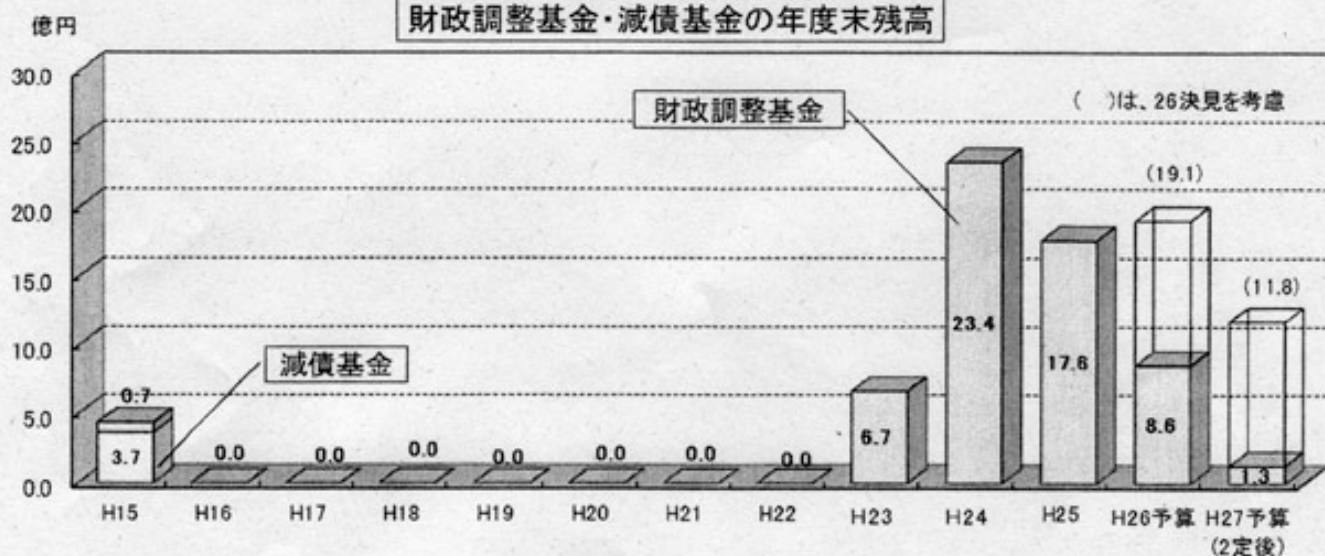
会 計 別	収 益 的 収 支			資 本 的 収 支			資金剰余 (不足)額	前年度資金 剰余(不足)額
	収 入	支 出	差 引 額	収 入	支 出	差 引 額		
病 院	8,361	12,597	▲4,236	8,471	8,705	▲234	▲795	334
水 道	3,031	3,017	14	858	2,251	▲1,393	982	1,036
下 水 道	4,135	3,903	232	2,110	3,815	▲1,705	84	106
産業廃棄物	320	175	145	40	—	40	579	379
合 計	15,847	19,692	▲3,845	11,479	14,771	▲3,292	850	1,855

(億円)

実質収支、実質単年度収支の推移



財政調整基金・減債基金の年度末残高



他会計等借入金年度末残高の推移

